



関西大学博物館 博物館実習実践研修会

第1回

日本刀研修

6/25(土)

10:00~11:30



講師：河内 國平氏
河内 晋平氏

日本刀の歴史や魅力などについて講義。実際に刀剣を手にして鑑賞の仕方や手入れ、取り扱い方法を学ぶ。

第2回

保存科学研修

6/27(月)

13:00~14:30



講師：伊藤 健司氏

発掘調査で出土した考古資料のうち金属製品や木製品などは保管環境や管理が特に重要であることは広く周知されている。

当然、保存処理・修理後の資料は適切に取扱われ、展示・収蔵管理を実践されているものと考えるが、時にして想定外の事象を目当たりにすることがある。

今回の研修は考古資料を中心に各種の事例紹介を行う。

第3回

友禅染研修

7/5(火)

13:00~14:30



講師：小島 伸治氏

江戸中期に活躍した京の人気扇絵師であった宮崎友禅斎は、時流にかなったデザインをきものの柄に取り入れた。これが友禅染の始まりである。研修会では、友禅染までの古い染め方の紹介に加え、現在の染工場や、きものの片づけ方などを説明する。

- 会場：関西大学博物館
簡文館増築棟1階セミナー室
- 対象：定員30名
- 受講料：無料
- 申込方法：EメールまたはFAX

氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス（またはFAX番号）、学芸員資格の有無をご記入のうえ、希望研修会番号（①～③、一度に複数回の申込みも可）を明記して、関西大学博物館までお申込みください（電話での申込受付は行っておりません）。なお、希望者が定員を越えた場合は、抽選を行います。受講決定の可否は、講座日の10日前までにEメールまたはFAXで通知しますので、受講決定者は当日、受講決定通知書を持参して、受付にご提示ください。



関西大学博物館

関西大学千里山キャンパス 簡文館内
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1171
Fax. 06-6388-9928 <http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>
E-mail : hakubutsukan@ml.kandai.jp
■アクセス：阪急千里線「関大前」駅 徒歩10分

博物館実習実践研修会

関西大学博物館は、平成6年4月に開館し、平成26年に20周年を迎えました。その前身の考古学等資料室の時代から、所蔵する現物資料を使った学芸員の養成に力を注いでいます。50年以上の伝統をもつ本学博物館学課程のプログラムでは、資料に向き合う姿勢を大切にして、伝統と先取性のバランスを保った授業を行っています。

本館の大きな特長である学芸員養成機関としての取り組みを拡大した、資料の取り扱いを実践的に学ぶ研修会を開催いたします。

博物館資料の取り扱いについて興味・関心を持つ方、学芸員を希望する学生、研究職・専門職・教育職等に従事されている方など、積極的なご参加をお待ちしています。

6/25(土)

10:00～11:30

日本刀研修

講師：河内 國平氏
河内 晋平氏

【プロフィール】

河内國平氏は奈良県指定無形文化財保持者で、日本美術刀剣保存協会「新作刀展無鑑査」という、現代の刀匠としては最高位の評価を受ける名工のひとり。関西大学在学中から考古学の末永雅雄教授の薰陶を受け、卒業後、家業であった刀鍛冶の道に進む。人間国宝の宮入昭平師と隅谷正峯師から「相州伝」と「備前伝」の技を学ぶ。両伝で作刀ができる数少ない刀匠。河内晋平氏は國平氏の四男で現在、東京藝術大学大学院映像研究科 専任研究員。

6/27(月)

13:00～14:30

保存科学研修

講師：伊藤 健司氏

【プロフィール】

1979年関西大学卒業、2007年関西大学大学院前期課程修了。東広島市教育委員会を経て、現在元興寺文化財研究所に在職中。元興寺文化財研究所では木製品保存処理研究室、人文考古学研究室に在籍し、文化庁等が主催する「発掘された日本列島」展の集荷、展示、梱包、輸送等を主務としている。1993年「文化財修理技術者」資格取得。1999年より関西大学博物館学課程「博物館実習」担当。

7/5(火)
13:00～14:30

友禅染研修

講師：小島 伸治氏

【プロフィール】

小島伸治氏は、黒澤明監督が指揮した映画『乱』の衣装製作の一部を手掛けたこともある友禅染の染匠。オーストラリアのブリスベンで開催された万国博覧会の日本政府館や、イタリアのジェノバで開かれた国際博覧会の日本政府館でのイベントなどに出演したほか、国内の百貨店で何度も個展を開催している。また、きものや帯以外にも屏風やつい立、掛軸、行燈、額、桧扇など、友禅染の作品を幅広く製作している。

【申込み・お問合せ】

関西大学博物館

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL : 06-6368-1171 / FAX : 06-6388-9928
E-mail : hakubutsukan@ml.kandai.jp HP : <http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>

FAX 送信状として、このままご利用ください。

関西大学博物館事務室 宛

FAX 番号 **06-6388-9928**

インターネットからは、hakubutsukan@ml.kandai.jp 宛に下記項目をお知らせください。

博物館実習実践研修会 参加申込書

フリガナ ご芳名			学芸員 資格の 有 無	有・無
ご連絡先	ご住所 〒			
	TEL	FAX		
	メールアドレス			
研修会No. 日程	①日本刀研修 6/25(土)	②保存科学研修 6/27(月)	③友禅染研修 7/5(火)	
参加希望の研修に○印 複数回申し込む際は、最も参加したい研修会を1として、優先順位を記入ください。				

ご芳名、ご連絡先の変更・修正、または各種ご意見・お問合せ等は関西大学博物館までご連絡ください。

個人情報の取り扱いについては厳正を行い、行事運営以外には利用いたしません。